作成：2007年2月（00版）：改定：2012年1月（01版）

城ヶ島沖の海鳥を一緒に見てみよう！

― 城ヶ島沖の海鳥観察グループ　海鳥観察会のご案内 ―

私たちのグループではどなたでも自由に参加できる海鳥観察会を月１回開催しています。観察会と言っても鳥のいそうな場所を探して動き回るというスタイルではなく、ただじっと磯に座って海原を眺めているだけなのですが、そこに見えるのは今まで見たこともない世界かもしれません。海鳥に興味のある方、海鳥が初めての方、どうぞ気軽にご参加ください。

日時：1月～6月までの毎月第4日曜日　8：00－12：00《荒天中止》
【2012年は、1月22日、2月26日、3月25日、4月22日、5月27日、6月24日 に実施予定です】
観察終了後に 30 分以内で観察地周辺のゴミ拾いを行います。都合のつく方はご協力をお願いします。
場所：神奈川県三浦市城ヶ島長津呂（ながとろ）崎 《城ヶ島京急ホテル南西側の磯突端部》
持ち物：望遠鏡（沖にいる海鳥を見るので双眼鏡ではキビシイです）、小型の折畳みイスやクッションがあると楽。
冬は完全防寒、初夏は帽子と飲料水。それと、少々の根気。
参加費：無料（レクリエーション保険等には加入しておりませんので各自の責任において行動ください）
アクセス：京浜急行・三崎口駅発城ケ島行きバスで終点下車（所要時間は約30分。発車時刻は京浜急行バスにお問い合わせください）。バス停から長津呂崎まで徒歩約10分。車の場合、バス終点周辺に有料駐車場あり。
担当：飯田（智）、飯田（恵理子）、柴田、堀川（敏治）、堀川（弓）、宮脇、柳澤
観察時の注意事項：
①観察ポイントの足元は岩でごつごつしているので転ばないようにすること。
②同様に望遠鏡やカメラを倒すとエライことになるので三脚はしっかり立てるようにすること。
③海岸はだいたい風が吹いているので帽子やメモ用紙、ゴミ等を飛ばされないようにすること。特に北風の場合は海にサヨナラしてしまうので注意すること。
④地震があった際は津波に備え、速やかに灯台のある高台等に非難すること。また、予め避難ルートを確認しておくこと。
⑤台風の前後や荒天時には高波に注意すること。
⑥春以降（とくに風の弱い日）はヌカカが発生するので注意すること（刺されると大変カユイ思いをする）。
⑦北風が強いときは、風を避けて岩陰に隠れて観察したり、南風が強いときは、京急ホテル寄りで観察したりすることがあるので、磯の上に誰もいないからといって帰らないようにすること。

長津呂（ながとろ）の磯　こんな感じでいつも観察しています

これまでの観察記録や観察のコツなど、詳しくはホームページへ！

http://birder.guidebook.jp/miura/sea